

# 長崎市民講演会

# プログラム

## 老いをみつめる科学

今、日本は世界一の長寿国です。しかし、現実には少子高齢化による様々な問題に苦慮しています。生きているはずの老人が、いない。老人が老人の介護に疲れる。この国の敬うべき「長寿」はどこへ行ったのでしょうか？ 社会的な問題は多々ありますが、一方で科学的に、老化研究は、最近、ずいぶんと進化しました。「老い」を科学的に考える。私たちの身体のメカニズムをとおして、老いをいかに健やかにできるのか？ 強い老いをめざす、長寿を言祝ぐ。簡単ではありませんが、科学は少しずつその答えをみつめています。「老いの本質」をそっと覗きながら、健やかな老いへの希望が見えてくれば幸いです。

日時： 平成22年11月21日（日）  
13:30～16:30  
(13:00開場/16:40閉会)

会場： 長崎歴史文化博物館 ホール  
<http://www.nmhc.jp/guide/general/index.html>

健康長寿への願い、アンチエイジングへの夢



今、あなたの老いは健やかですか？

13:30-13:40	はじめに	森 望
13:40-14:10	老： 未病からみる老い	福生吉裕 ( (財) 博慈会老人病研究所長 )
14:10-14:40	食： 腹八分目の老化学	下川 功 ( 長崎大学医学部病理学教授 )
14:40-15:10	動： 運動ホルミシスからの健康長寿	後藤佐多良 ( 順天堂大学スポーツ健康医科学研究所客員教授 )
15:10-15:30	(休憩)	
15:30-16:00	脳： 認知症脳をみる	伊藤健吾 国立長寿医療センター/ 認知症先進医療開発センター部長
16:00-16:30	寿： 脳の中の寿命遺伝子	森 望 長崎大学医学部神経解剖学教授
16:30-16:40	おわりに	石井直明 ( 東海大学医学部教授 / 日本基礎老化学会会長 )

講演は無料です。どなたでも参加できます。長崎歴史文化博物館の展示をご覧になる場合、別途入場料が必要となります。(常設展は500円、龍馬伝館との共通券は800円)。長崎歴史文化博物館へは JR 長崎駅から路面電車「桜町電停」下車、徒歩7分。バスの場合は「桜町公園前」出者、徒歩3分。市内観光地の巡回バスらんらは「長崎歴史文化博物館」に停車します。

科学はちょっと難しいかもしれませんが、でも、本当のことを覗いてみましょう。

平成22年度日本基礎老化学会秋期シンポジウム

## 長崎市民講演会

# 老いをみつめる科学

日時：平成22年11月21日（日）  
午後1時半～4時半  
場所：長崎歴史文化博物館 ホール

- 老：未病からみる老い  
福生吉裕 ( (財) 博慈会老人病研究所長 )
- 食：腹八分目の老化学  
下川功 ( 長崎大学医学部病理学教授 )
- 動：運動ホルミシスからの健康長寿  
後藤佐多良 ( 東邦大学名誉教授 / 順天堂大学スポーツ健康医学研究所客員教授 )
- 脳：認知症脳をみる  
伊藤健吾 ( 国立長寿医療研究センター / 認知症先進医療開発センター部長 )
- 寿：脳の中の寿命遺伝子  
森望 ( 長崎大学医学部神経解剖学教授 )

講演は無料です。どなたでも参加できます。長崎歴史文化博物館の展示をご覧になる場合、別途入場料が必要となります(常設展は500円、龍馬伝館との共通券は800円)。歴史文化博物館の開館時間は8:30～19:00。講演会場は午後1時10分に開場します。長崎歴史文化博物館へは JR長崎駅から路面電車「桜町電停」下車、徒歩7分。バスの場合は「桜町公園前」下車、徒歩3分。市内観光地の巡回バスらんらは「長崎歴史文化博物館」に停車します。

オーガナイザー：森望 (長崎大学大学院医歯薬学総合研究科教授)  
事務局：長崎大学アジア研究教育拠点事業/長崎大学 医学部 神経解剖学 (第一階) 内  
電話 095-819-7019 / E-mail: sshimoji@nagasaki-u.ac.jp

主催：日本基礎老化学会  
共催：長崎大学アジア研究教育拠点事業 (Asian Aging Core for Longevity)  
後援：NPO-Medical Information Network、NPO-メンタルヘルス研究会

参加申込：事前登録は不要です。当日、開場へお越し下さい。質問はメール又は電話にて下記へ。

問合せ・申込先： 〒852-8523 長崎市坂本 1-12-4  
長崎大学医学部解剖学第一教室内  
事務局 担当 下地/大神  
電話：095-849-7019 / E-mail: sshimoji@nagasaki-u.ac.jp

主催：日本基礎老化学会  
協賛：長崎大学アジア研究教育拠点事業 AACL  
協賛：NPO-Medical Information Network、NPO-メンタルヘルス研究会